

職業の世界を知る！

～今、社会が求めている人は～



今月は、「職業、働くこと」に関する学習です。

なぜ働くのか？働く目的は様々ですが、「働くことで収入が得られ経済的に自立する」ことが大きな目的でしょう。

1年生は、夏休み期間中に「働く人から学ぶ会」において、総合的な学習の時間を利用して様々な職業の人と関わり話を聞き、レポートにまとめました。

将来自分が進む道を考えるとき、世の中にはどんな職業があるのかを知ることは、とても大切なことです。これから時代は、AIやロボットの登場によって職業そのものが大きく変わること言われています。自分の周りに目を向け、情報を集め、自分の力が発揮できる職業を探していきましょう。また、就きたい職業に必要な教養や能力を身に付けましょう。

やがて皆さんは、自分で選択した職業に就き、仕事をすることになります。そして、そこで出会った職場の同僚や上司、先輩、後輩、顧客、他社の従業員など、多くの人と接しながら仕事を進めていきます。関わる全ての人が気の合う人ばかりではありません。時には苦手なタイプの人とコミュニケーションをとる必要性が出てきます。つまり、仕事において、コミュニケーション能力は基本であると共に、大切な力になってくるわけです。

では、コミュニケーション能力とは、具体的にどのような力でしょうか。それは、「物事を筋道を立てて説明できる力」

「相手の言いたいことを的確につかみとる能力」です。言い換えれば、分かりやすく話す力と相手の話をよく聴く力です。

コミュニケーション能力というと、話すことと思いがちですが、「聴く」ことも大切なことです。自分が話したいことだけを話すのではなく、まず相手の話を「聴き」、その話を理解した上で、自分の意見を言うことがコミュニケーションなのです。つまり、「コミュニケーション能力」は、他人に自分の意志や希望を分かりやすく伝え、目的に向かって周囲の人を動かしていく重要な能力です。

皆さんもコミュニケーション能力を身に付けるためには、普段の授業の中で先生や友達の話をよく聴き、その上で自分の意見を述べることを繰り返し行なうことが重要です。

社会人に必要な能力とされている「コミュニケーション能力」を身に付け、さらに向上させていくために、普段から「話をよく聴く」ことを意識して、学校生活を送っていきましょう。



中学校卒業後の進路は？

高等学校（高校）



現在、3年生は、中学校卒業後の進路を具体的に、そして真剣に検討しています。1・2年生の皆さんも、やがてこの時期を迎えます。そこで、今回は、中学校卒業後の進路選択の1つである高等学校（以下高校）について説明をします。1・2年生も参考にしてください。

○県立高校と私立高校があります。

県立高校…茨城県が設置した高校。県の予算で運営されているため、学費は私立高校に比べて高くはありません。

私立高校…学校法人が設置した高校。独自のコースやカリキュラムが設けられています。学費は県立高校より高くなります。

○課程には全日制課程、定時制課程、通信制課程があります。

全日制…昼間に授業を行います。（中学校と同じです。）

定時制…夕方から夜間にかけて授業を行います。（授業のない昼間に働くことがあります。）昼間に授業を行う定時制もあります。

通信制…郵送などで送られてくる教材を利用して、主に自宅で学習します。（実際に授業を受けるスクーリング等もあります。）



高校には、様々な学び方があり、特色もあります。学ぶ内容（学科等）を知った上で、自分に合った進路を選んで行きましょう。各高校のHPで高校の特色を調べてみるのもよいでしょう。